

Ginkgo flower いちょうの花

中原小学校校長室だより 第26号 令和3年12月17日

2年生：発表「はばたけ テントウムシ」(「ぎんなん祭」の発表)

発表の様子を紹介します。次は2年生です。今年の学級テーマ「はばたけ、テントウムシ」をもとに発表しました。元気で明るい2年生。練習ではハプニングもありましたが、精一杯がんばる姿が見られました。



「私は掃除の達人、クリーン〇〇です。中原はお掃除上手な学校ですよ。それは、掃除の達人の私がお手本になっているからですよ」

「私は発表の名人、プレゼンター〇〇です。授業中は目と耳と心で聞いて、考えたことをしっかり発表することにしているんだ」

「私は丁寧な挨拶の達人、グッドモーニング〇〇です。皆さん、気持ちのよい挨拶ができていますか？挨拶は立ち止まって、顔を合わせて、ニコニコ笑顔で頭を深くさげると心のこもった挨拶になるんですよ」

「私は古代生物に詳しい、メガロドン〇〇です。メガロドンとは・・・です。こんなふうに、詳しく知りたいなと思うことは、私のようにいろいろ調べて勉強するんだよ」

「私はみんなから電気の神様と呼ばれている、ライトアップ〇〇です。暗い教室にスイッチオン。電気をつけて教室を明るくします。誰もいないときは消すことも大切です」

「私は給食モリモリ、ファイター〇〇です。好き嫌いなく何でも食べると、力が湧いてきて、頭もさえてくるんですよ」

「私はステキさん発見の達人、ステキウォッチャー〇〇です。いつも、あの人ががんばっているな、いいことしているなという人を見つけようと、アンテナをはって見つけています。ステキさんを見つけると、とっても幸せな気持ちになれるんですよ」

そして、「てんとう虫の歌」をみんなで読みました。

ぼくらは七つの 星なのさ
夜空にかがやく 星じゃなく
てんとう虫の 羽の上
なかよくならぶ 星なのさ

次に、「山のポルカ」の合奏
最後は、

「私たち七人、はばたけ、てんとう虫」



子どもたちの「振り返り」を掲載します。

【2年】

- 練習のときよりはっきり、ゆっくり言うことができました。お客さんがいて緊張したけど、大きい声が出てうれしかったです。
- 緊張したけど、がんばって大きな声で言えました。できたのがうれしくて、うれしくて、たまりませんでした。

1年生：劇「まけないで！げんきをだしていこう」

(「ぎんなん祭」の発表)

発表の様子を紹介します。次は1年生です。教室で起こるトラブルを解決するために、劇をとおして学んでいくことができました。今回はノンフィクションではありませんが、みんなでトラブルを乗り越える力を身につける機会となりました。1年生は「話し合うこと」や「語り合うこと」、「あやまること」の大切さを感じていました。確実な成長が見られます。



劇「まけないで！げんきをだしていこう」の上演

主人公：「体育のとき、縄跳びがうまく跳べなくて困っていたら、『急いでやって』って言われて嫌でした」

友達A：「誰でも、苦手なことがあるよね。それなのに、みんなで責めたみたいで、ごめんね」

友達B：「私も自分のことしか考えてなかった。ごめんね」

友達C：「私だって、あのときは〇〇さん（友達B）と同じ気持ちだった。ごめんね」

友達B：「それと、私、〇〇さん（主人公）が縄跳びの練習を一人でしていたのを見たんだ。本当はあのとき、ひどいことを言ったって思ったんだ。」

友達A：「そんな思いをしていたことに気づかなくて、ごめんね」

友達C：「みんなで責めちゃったから、言えなかったんだね」

主人公：「みんな、分かってくれて、ありがとう。いつも、みんなで言っているように、あきらめないでがんばって練習したよ」

「きよしこの夜」ハンドベル演奏

夢の発表

最後に、子どもたちの「振り返り」を掲載します。

【1年】

- 本番は緊張しましたが、でも、「ぎんなん祭」を成功させたいので、がんばりました。「大きな声ではっきりと言えたね」と言われて、うれしかったです。
- 劇がすごく楽しくて、もう一回したいです。次にするときに、すごく楽しみです。これからも、がんばりたいです。

